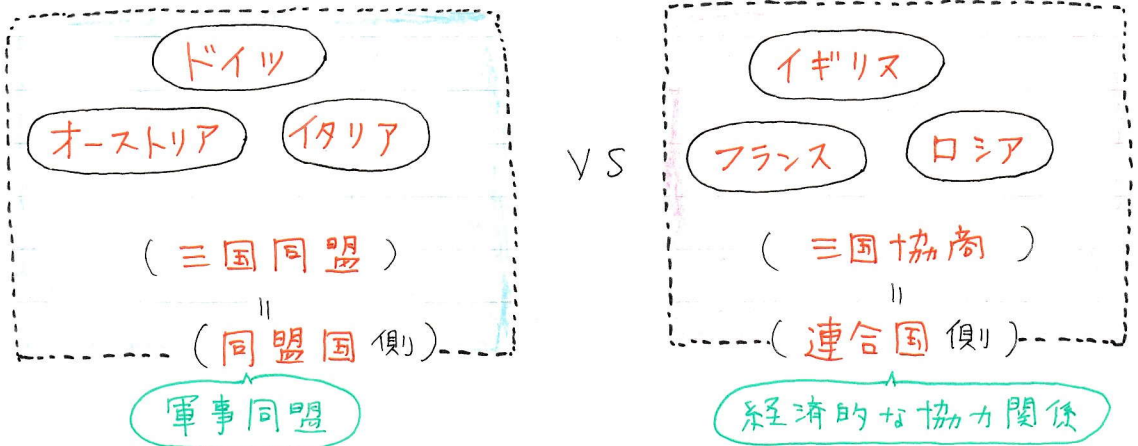


# 第一次世界大戦と戦後の世界

## 1. 第一次世界大戦

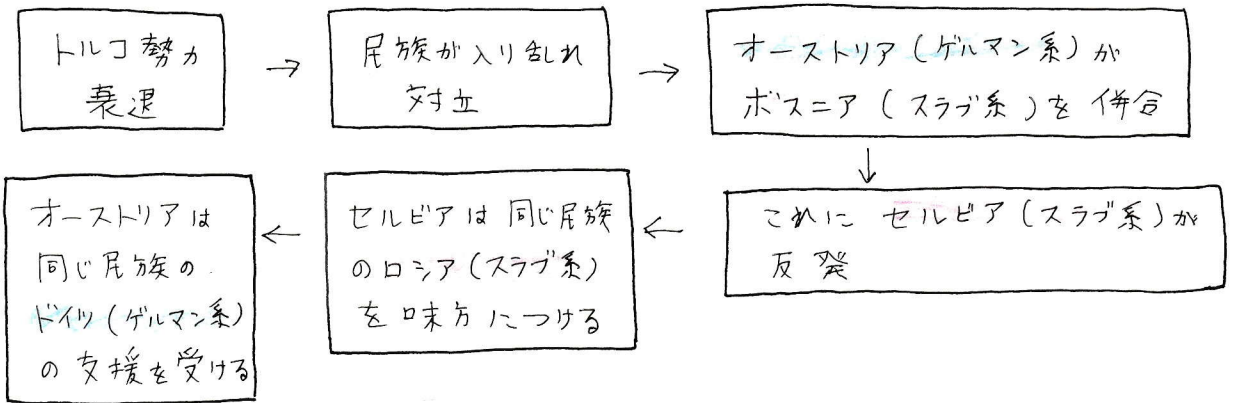
20世紀初めのヨーロッパでは、列強諸国が二大陣営に分かれて対立していました。



このころ、(オスマン帝国(トルコ))の支配が弱体化しつつあった(バルカン半島)では、民族独立運動がさかんになっていました。

↑  
当時の不安定な国際情勢は、(ヨーロッパの火薬庫)と呼ばれた。

列強が入り込み一角蝕即発の緊張状態が高まっていました。



そして、(1914)年、(オーストリア)の皇太子が(ボスニアのサラエボ)を訪問中、(セルビア)人青年のテロリストによって暗殺されました。

サラエボ事件

という。